

A photograph of a man with glasses and a camera around his neck, smiling and talking to a group of students in a classroom. The students are sitting at desks, some looking at the man. The scene is set in a bright, modern classroom environment.

長沼町が進める 義務教育学校について

長沼町教育委員会 間嶋勉

～新しい長沼の学校を みんなの意見で～



長沼町

Naganuma Town

本日のスライドの流れについて

1. なぜ義務教育学校が必要なのか
2. 義務教育学校の特徴とは
3. これまでの義務教育学校に向けた取り組みとは何か
4. 今後のスケジュールについて



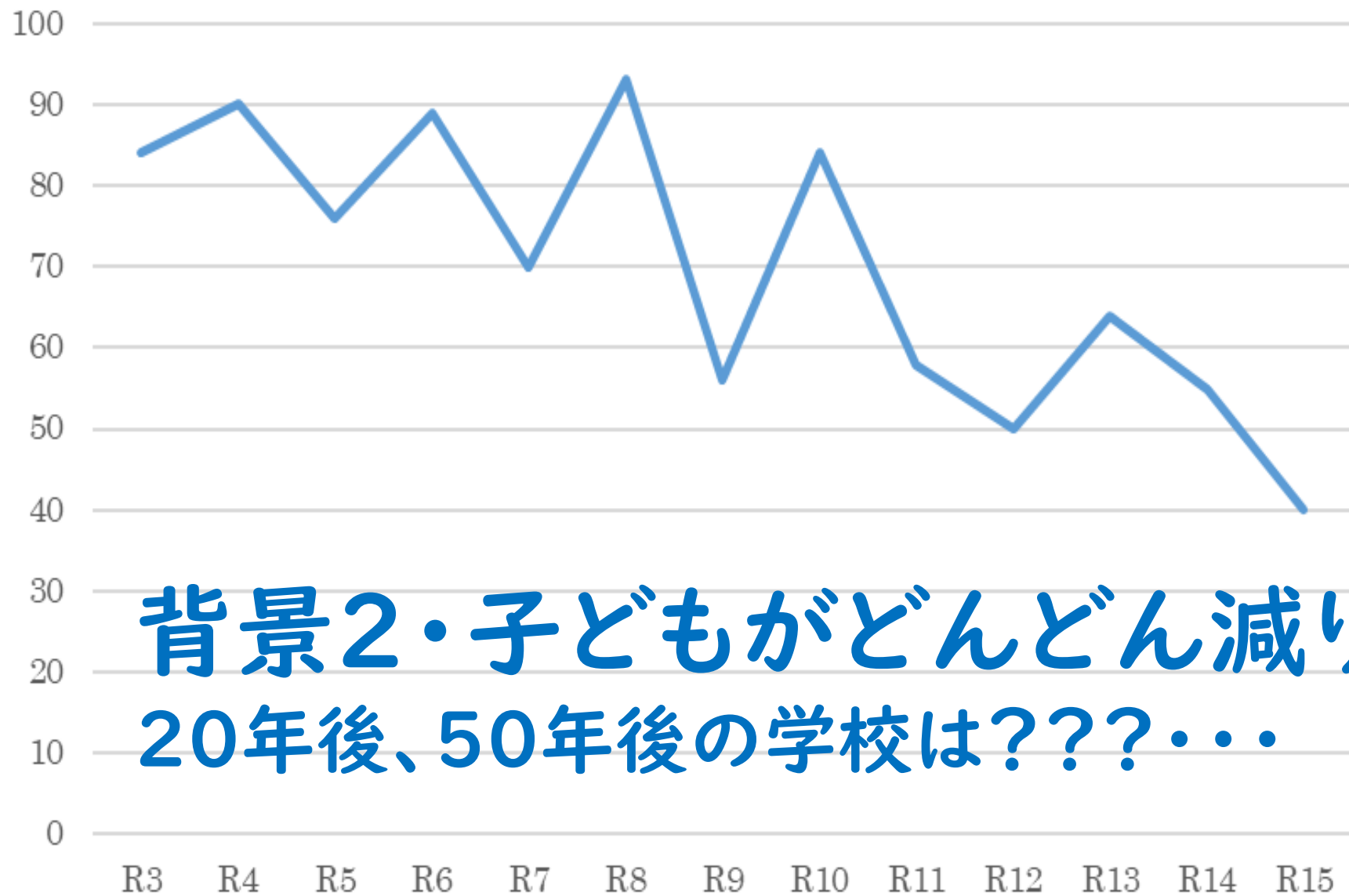


背景1

- 令和2年4月小学校5校→「長沼小学校」
- 令和5年4月現在、町内は幼1保1小2中1高校1
- …、小中学校校舎の老朽化が進んでいる。



グラフ 長沼町内中学3年生徒数の見通し

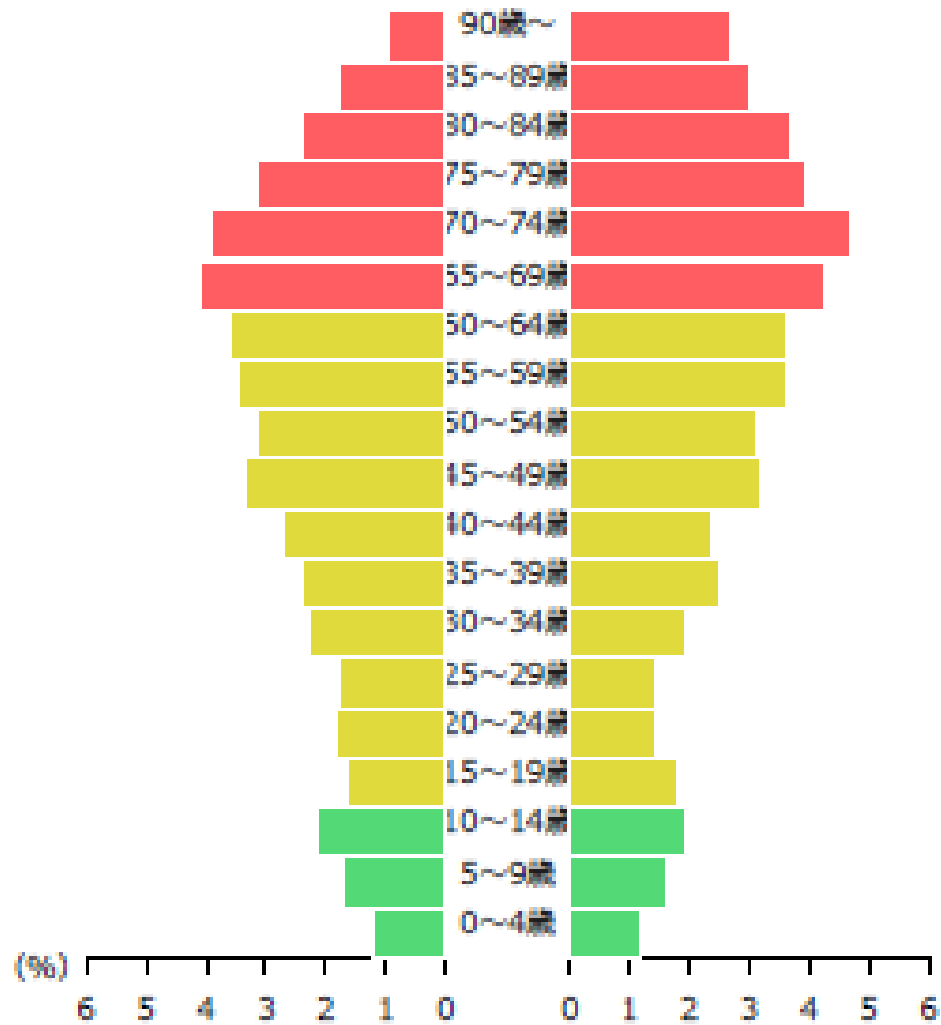


**背景2・子どもがどんどん減ります。
20年後、50年後の学校は???. . .**



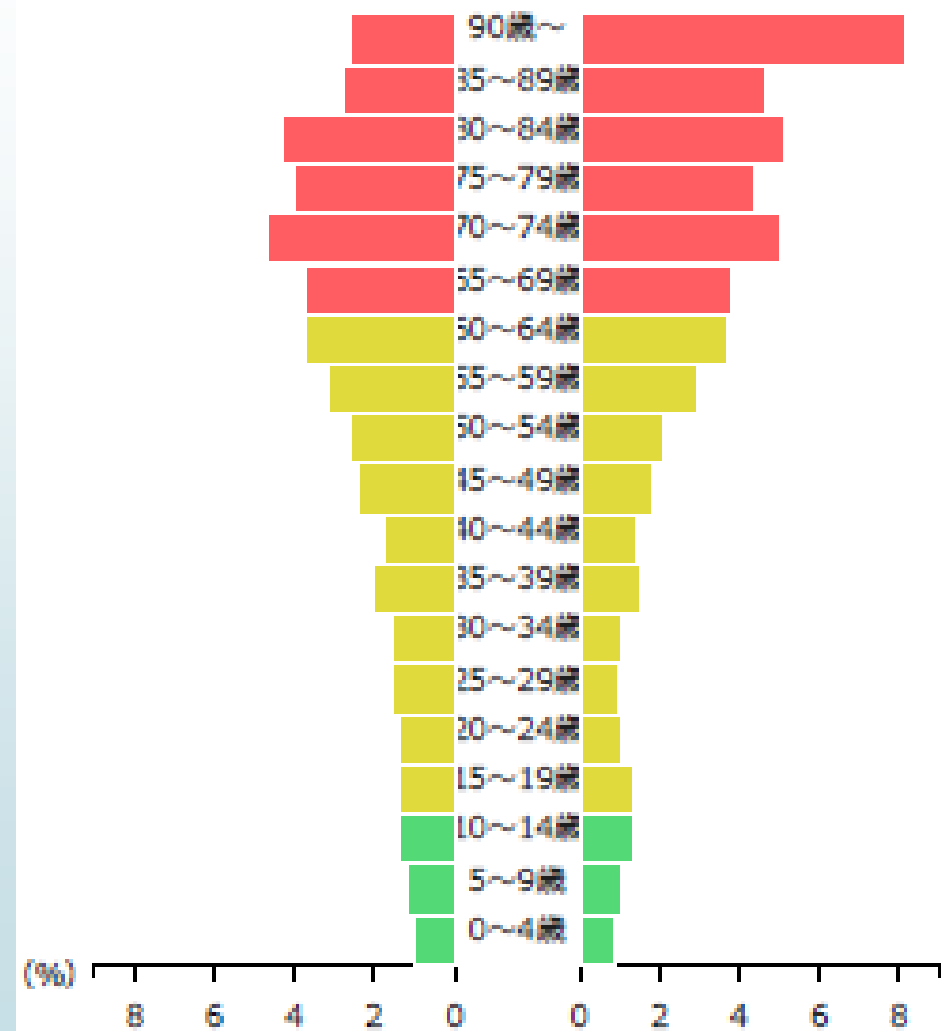
2020年

男性 女性



2045年

男性 女性



【出典】
総務省「国勢調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」



背景3

小中学校職員が力を合わせ

・中学卒業の時の姿に学校が責任を持ちます

わかる授業で

学校のチーム力・指導力をのばしていきます!

持続可能な学校にするために・・・

背景4 これからの時代

Society5.0 . . .

将来の姿が描けない時代へ

コロナ

物価高騰

ウクライナ
侵攻

AIの時代

自然災害

教員不足

少子高齢化

高校1年生徒の平均寿命 = 107歳

英国のリンダ・グラットン教授

「人生100年時代構想会議」

107年のうち、9年間だけの教育でいいのか？

「めざす子ども像」がなかなか描けない。

生涯、学び続ける子どもを育てていく。

その土台づくりを長沼を舞台にして



長沼町

Naganuma Town

一生勉強 一生青春

By 相田みつを



長沼町

Naganuma Town

小中一貫教育の実践によって…



一人一人の学びをしっかりと支え
だれ一人とり残さない教育の実現を！



長沼っ子が主役・・・Society5.0の時代、その変化に対応できるように、小中学校をもっと柔軟で、多様性を推進できる教育機関にしたい！



裁量の幅・・・

小中学校個別		⇔	
小中一貫校		⇔	
義務教育学校		⇔	



義務教育学校とは・・・

- ・学校教育法の改正により、2016年に新設された学校教育制度。
- ・義務教育を一貫して行う学校のこと、前期課程（小学校）と後期課程（中学校）からなる小中一貫校です。



義務教育学校と小中一貫教育の違いとは？

	義務教育学校	小中一貫校
教育課程	<ul style="list-style-type: none">・ 前期課程6年間、後期課程3年間の合計9年間	<ul style="list-style-type: none">・ 小学校6年間・ 中学校3年間
教育体制	<ul style="list-style-type: none">・ 小学校、中学校で1人の校長が担当・ 職員は原則、小学校・中学校両方の免許を所有している教員に限る。	<ul style="list-style-type: none">・ 小学校、中学校それぞれに校長と教職員がいる。・ 小学校は小学校の教員免許、中学校は中学校の教員免許によって授業を行う。



義務教育学校のメリットとは？

①柔軟なカリキュラム

- ・ 6-3教育の概念が無く、9年間のカリキュラムで指導が可能。
- ・ つまづきやすい内容を重点的に指導できる。



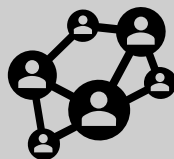
②中1ギャップの解消

- ・ 周辺環境や人間関係などの変化が少ない。
- ・ 身体的発達や思春期が早まる児童生徒にとって将来を左右する問題を解消。



③異学年交流

- ・ 幅広い年代の交流が生まれる。
- ・ 精神的、社会的な成長の期待。



④教員同士の情報共有

- ・ 児童生徒の情報を共有し継続的な指導ができる。
- ・ 児童生徒の心身面も複数の教員がサポート。



義務教育学校に向けたこれまでの取り組み

①小中一貫教育推進から義務教育学校へ (令和2～4年度)

- ・小中一貫教育推進会議を設置
- ・小中乗り入れ授業の実施
- ・9年間の教育課程編成
- ・先進地視察
- ・長沼町一体型義務教育学校基本構想の素案作成

②基本構想～基本設計 (令和5年度)

- ・長沼町一体型義務教育学校基本構想にかかるパブリックコメントを実施し、策定。
- ・基本設計委託業務にかかる公募型プロポーザルを実施。

③基本設計にかかる意見反映 (令和5年度～)

- ・新しい学校づくりに関するアンケートやワークショップを実施。
- ・学校づくり検討委員会の立ち上げ、検討開始
- ・住民説明会の開催

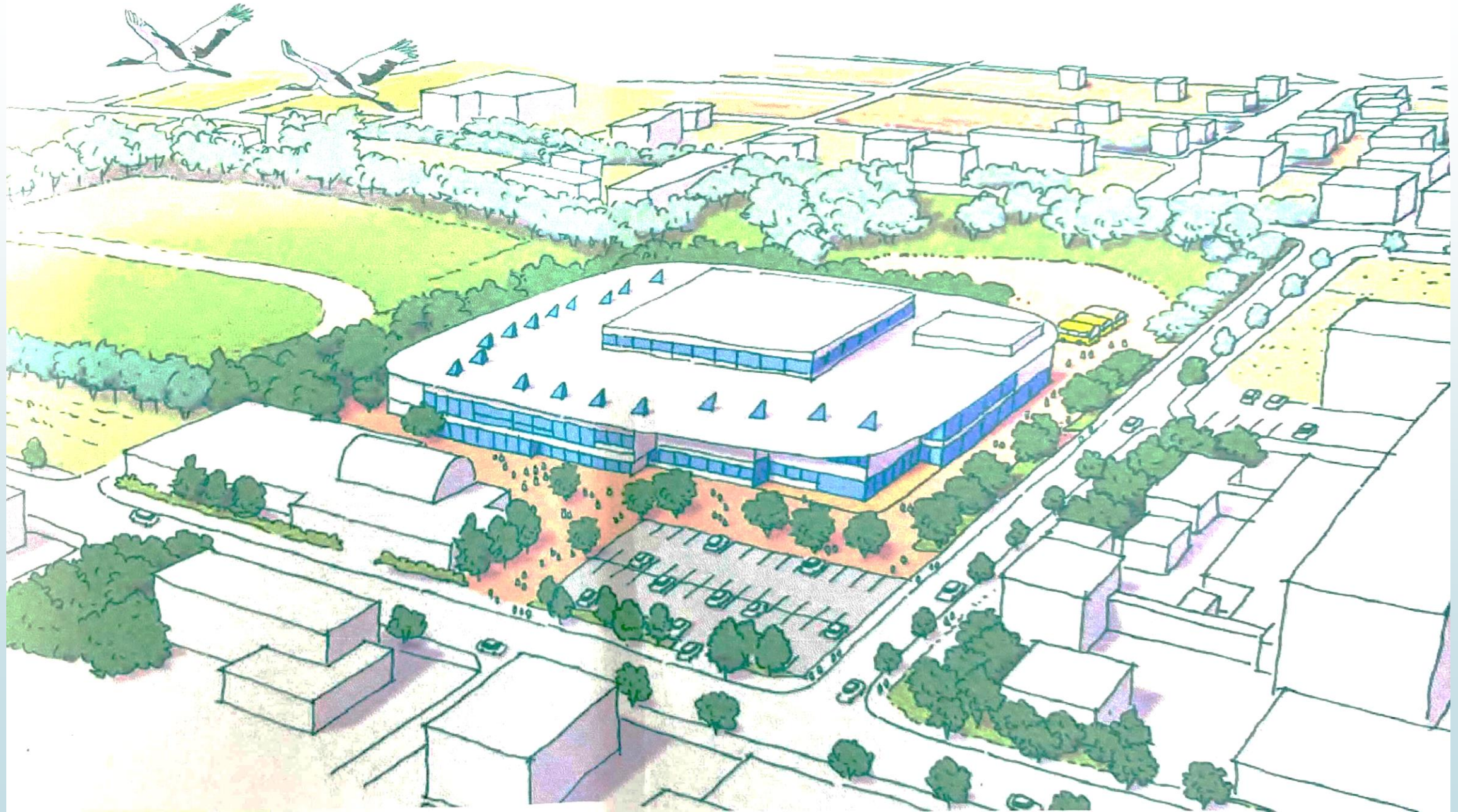


学校施設の整備方針

- (1) 学びと成長を支え、**快適**に過ごせる
- (2) **安全・安心**を確保できる
- (3) 地域に開かれ、地域のまん中に**(地域とともに)**
- (4) 環境への配慮・機能向上をめざす **(地球にやさしい)**



新しい時代の学校モデル・・・日建設計の新校舎のイメージ



新しい時代の学校モデル・・・日建設計の新校舎のイメージ・ワークスペース



新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

異年齢、異学年の交流がしやすい校舎環境の工夫やスペース



長沼町

Naganuma Town

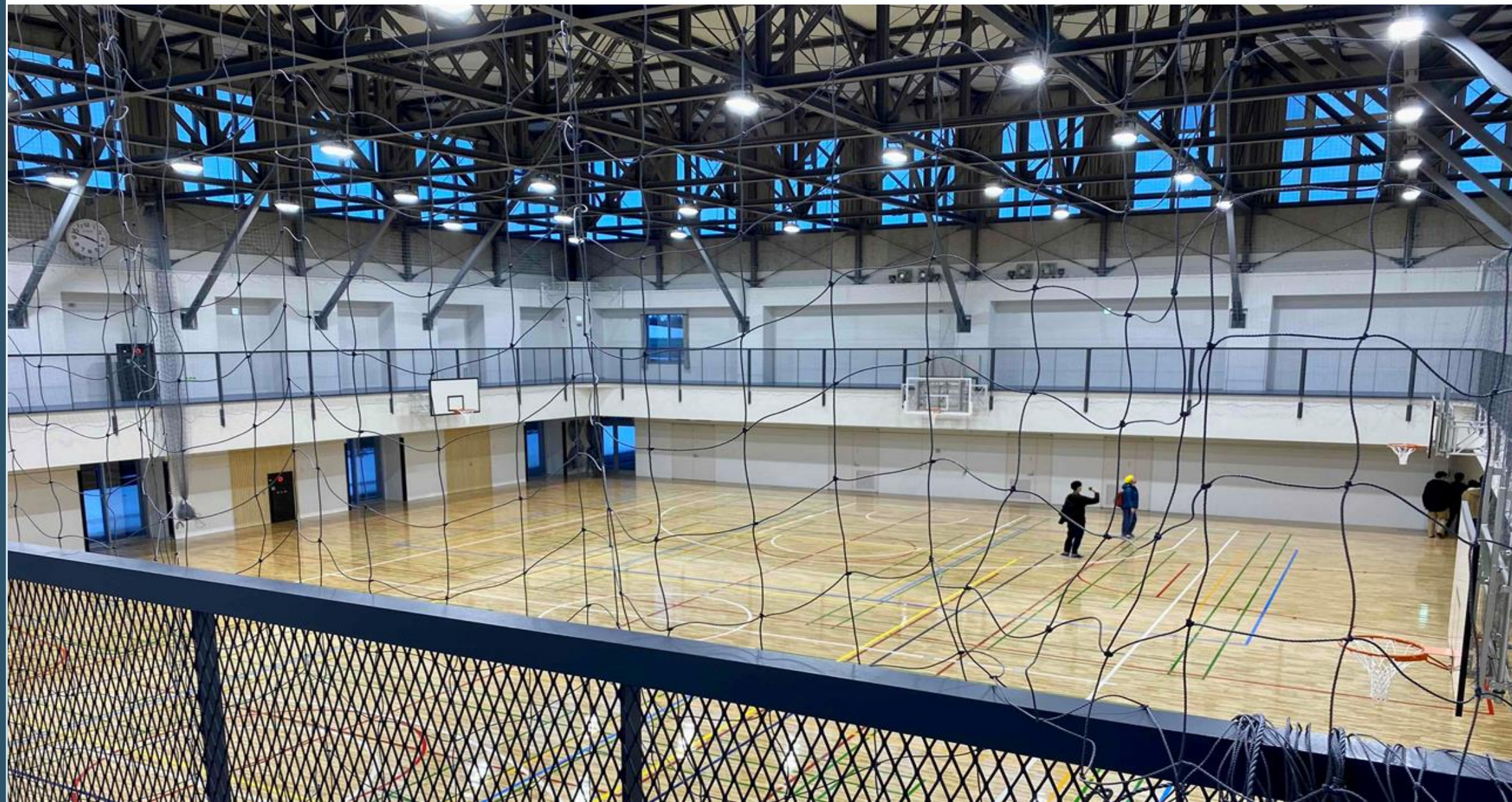
新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

児童生徒がのびのびと交流したり、主体的に学んだりできるゆとりある部屋やスペース



新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

屋内運動場やグラウンド、校庭など安全で思い切り運動できる施設の充実



長沼町

Naganuma Town

新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

児童生徒がくつろいだり、休憩したり、クールダウンしたりできるための工夫やスペース



新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方

地域の方やPTA、学校運営協議会、ボランティアなど地域活動の場となる部屋やスペース



長沼町

Naganuma Town

義務教育学校に向けたこれまでの取り組み

①小中一貫教育推進から義務教育学校へ (令和2～4年度)

- ・小中一貫教育推進会議を設置
- ・小中乗り入れ授業の実施
- ・9年間の教育課程編成
- ・先進地視察
- ・長沼町一体型義務教育学校基本構想の素案作成

②基本構想～基本設計 (令和5年度)

- ・長沼町一体型義務教育学校基本構想にかかるパブリックコメントを実施し、策定。
- ・基本設計委託業務にかかる公募型プロポーザルを実施。

③基本設計にかかる意見反映 (令和5年度～)

- ・新しい学校づくりに関するアンケートやワークショップを実施。
- ・学校づくり検討委員会の立ち上げ、検討開始
- ・住民説明会の開催



8月17日の児童会生徒会書記局ワークショップの様子①



8月17日の児童会生徒会書記局ワークショップの様子②



新しい学校に必要な設備などベスト5と理由

・長沼小学校児童会書記局

- 第1位 エアコン…暑さで授業に集中できないから
- 第2位 収納スペース…収納スペースが少ないから
- 第3位 トイレや手洗い場（水飲み場）、多目的トイレの数を増やす…給食や業間に混み合うから
- 第4位 のんびりしたスペース…廊下が狭くてすれ違いがおずかしい
- 第5位 安全で広い体育館…おにごっこなどでけがをする人がいる



新しい学校に必要な設備などベスト5と理由

長沼中学校生徒会書記局

- 第1位 エアコン…熱中症対策は北海道でも必要
- 第2位 広い教室…習熟別など集中して勉強ができる
…収納するスペースが少ない
- 第3位 自習できる個室や図書室…より集中して勉強
- 第4位 スクールバス停整備…スクールバスの安全性を
高める
- 第5位 バリアフリーな校舎…多くの方が利用できる
- 番外 他学年との交流ができるスペース…より楽しく
充実する



新しい学校に必要な設備などベスト5と理由

・長沼高等学校生徒会書記局

第1位 エアコン…アンケート調査で1位だったので

第2位 フリースペース…休憩することも大切である

第3位 バリアフリー…避難所としての機能を持つ必要がある

第4位 エレベーター…給食配膳が大変である

第5位 自由な校風

…小さいうちから自分で選んで行動できる力をつけることが大切



ワークショップ終了後の感想から（アンケート）

- ・小中高校が一緒になって交流する機会がなかったのでよかった（高校生）
- ・（スライドで）長沼町以外のいろいろな学校施設について知ることができた（中学生）
- ・（ワークショップで）他校の感想や新しい学校へのアイデアがおもしろかったし、勉強になった。それぞれ年齢も違うなかで、考え方を交流していくのはいいことだし必要だと思った。（中学生）
- ・中高生の意見や考えを知れてよかったです（小学生）
- ・自分の意見が言えてよかったです（小学生）
- ・今回、中学生、高校生と交流して自分の意見が変わりました。最初は学級だけで交流すればいいと思っていたけれど、中高生と交流することでいろいろな学年との交流が大切だという意見が変わりました。（小学生）



今後のスケジュールについて

新校舎建設に向けたスケジュール

- ・ 令和5年度 基本設計策定
- ・ 令和6年度 実施設計策定
- ・ 令和7年度 建設工事
- ・ 令和8年度 建設工事
- ・ 令和9年度 開校及び校舎解体



基本設計に向けた意見集約について

- ・ 10/23、24、26
住民説明会を開催
- ・ 11月中旬
第3回長沼町学校づくり検討委員会
- ・ 11月下旬
基本設計の修正案にかかる住民説明会
- ・ 12月下旬
第4回長沼町学校づくり検討委員会
- ・ 令和6年3月
基本設計完成